

起業家演習Ⅰ

科目ナンバリング MAN-318
選択 2単位

大脇 淳一

1. 授業の概要(ねらい)

起業家になろうとなかろうと、社会に出たら必ずプレゼンテーションの機会が訪れます。就職活動、会社での企画の提案や顧客を獲得するとき、恋人に将来を約束する時等、自分の思いを、情熱を、相手に伝え、気に入ってくれなければなりません。この講義では、そんな時に慌てることなく自分の思いを相手にきちんと伝えるコミュニケーション力やプレゼンテーション力を身につけていきます。

具体的には、学内でのコンテストや、学外でのコンペティションや私が関わる民間及び産学連携プロジェクトに積極的に参加することによって、実際に手を動かし、行動できるトレーニングを実施します。

2. 授業の到達目標

- ・学内外のコンテストやコンペティション、プロジェクトに取組み実践をする積極性を身につける。
- ・グループの仲間や、学内外の人々に、自分の思いや情熱をきちんと伝えられるコミュニケーション力を身につける。
- ・グループの仲間や、学内外の人々に、自分の思いや情熱をきちんと表現できるプレゼンテーション力を身につける。
- ・上記の積極性、コミュニケーション力、プレゼンテーション力を就職活動や社会生活で活用できるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

- ・試験は行わず、グループワーク・ワークショップへの取り組みにて評価します。

4. 教科書・参考文献

参考文献

- ・講義内で適宜お知らせします。

5. 準備学修の内容

- ・専門的な用語等については、講義内で適宜分かりやすく説明するので、予習の必要はありません。
- ・復習に関しては、講義で身につけた知識を日常で実践できるよう、意識をして生活を送ってみてください。
- ・新聞や雑誌、インターネット等で、関心の持てる記事などを見つけたら、スクラップをして、自身オリジナルの資料を作つてみてください。

6. その他履修上の注意事項

- ・本演習では、学内外のコンテストやコンペティション、企業や団体、個人との共同プロジェクトに積極的に参加してもらいます。講義時間外の打ち合わせ等が入る場合も、積極的に参加してください。
- ・プロジェクト上必要であれば、校外学習、視察旅行や合宿を実施する場合があります。
- ・板書等をメモできるノートや用紙を用意しておくことが望ましいです。
- ・資料の配布がある場合はLMSにアップロードするので、使い方を確認しておいてください。
- ・プロジェクト上必要に応じて外部講師(ゲストスピーカー)とワークショップを行う場合があります。
- ・各回の講義は授業内容によりますが、皆さんの希望や進捗状況により、内容や進度、スケジュールは適宜変更します。
- ・状況によってオンライン授業に変更になった場合は、受講生の皆さんの不利益にならない形で、講義や模擬の形態を変更し、情報を伝えるので心配しないでください。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | ガイダンス |
| 【第2回】 | 学生が参加できるプロジェクトやコンペティションってどんなのがあるんだろう?(調査の方法) |
| 【第3回】 | 相手が求めているものって何だろう?(分析の方法) |
| 【第4回】 | アイデアのつくり方(構想の方法) |
| 【第5回】 | グループワーク・ワークショップ①
(エスキース) |
| 【第6回】 | グループワーク・ワークショップ②
(エスキース) |
| 【第7回】 | グループワーク・ワークショップ③
(エスキース) |
| 【第8回】 | 中間発表① |
| 【第9回】 | プレゼンテーションのつくり方
(Illustrator、Photoshop、sketchUp、JWWなど) |
| 【第10回】 | グループワーク・ワークショップ④
(エスキース) |
| 【第11回】 | グループワーク・ワークショップ⑤
(エスキース) |
| 【第12回】 | グループワーク・ワークショップ⑥
(エスキース) |
| 【第13回】 | 中間発表② |
| 【第14回】 | グループワーク・ワークショップ⑦
(プラッシュアップ) |
| 【第15回】 | 最終発表・講評会 |